としょしつだより

読書の秋、図書室でお待ちしています。

朝晩の冷え込みが増え、秋の深まりを感じる季節になりました。木々の葉が色づき、冬の気配も少しずつ近づいています。

そんな季節は、あたたかい場所でゆっくり本を読むのもおすすめです。物語の世界に入り込んだり、知らなかったことを本から学んだり、今の自分にぴったりの一冊を探してみませんか？

図書館では、秋に楽しみたい本や、暮らしに役立つ本など、さまざまな本を用意しています。気になる本が見つからないときは、ぜひ司書に声をかけてください。

本との出会いが、心がほっとするひとときになりますように。今月も皆さんのご来館をお待ちしています。

◇11月新着図書　一般書 23冊　児童書 23冊

11月11日(水)の新着図書の展開は46冊です。

※到着状況により遅れがでる場合があります。予めご了承ください。

図書室休室日のお知らせ

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

は休室日　※11/3(火)文化の日は、休日なので開館します。
12/29(火)～1/3(日)年末年始休み

開室時間：午前８時30分～午後５時15分

◇一般図書

リカバリー・カバヒコ
著／青山美智子

新築マンション「アドヴァンス・ヒル」に住む人たちが、それぞれの悩みや心の傷を抱えながら、マンションの近くにあるカバの遊具「カバヒコ」と出会っていく物語。自分と同じ名前や、治したいところをカバヒコに触れて願うと、回復するという噂があり……。人との出会いや小さな優しさが、心をそっとほぐしてくれる連作短編集です。疲れた心に寄り添ってくれる一冊です。



◇児童図書

どすこいすしずもう やさいばたけでおおあばれ！
作・絵／アンマサコ

すしネタたちが力と技を競う、大人気「すしずもう」シリーズ！こんどの舞台は、なんとやさいばたけ。おすしのおすもうさんたちが、やさいたちを相手に大あばれ!? おなじみのユニークなすし力士たちが、どんな勝負をくりひろげるのか、わくわくドキドキ。思わず笑ってしまう楽しい一冊です。家族みんなで楽しめます！



11月の企画展示

児童図書
ぬくぬくぽかぽか絵本であったまろう！

一般
秋の観光で読みたい小説特集！



本の購入リクエスト・リサイクルについて

図書室では、利用者から本の購入リクエストを受け付けております。

寄贈本に関しては、広野町ゆかりの図書を収集します。一般図書は可能な限り新刊本を収集します。

詳しくはスタッフまでお尋ねください。

９月の貸出ランキング

１位	台湾漫遊鉄道のふたり	楊双子／中央公論新社
２位	ぼくのおふろ	鈴木のりたけ／PHP研究所
３位	ハヤブサ消防団(２)	池井戸潤／集英社
４位	暁星	湊かなえ／双葉社
５位	ホネホネたんけんたい	西澤真樹子／アリス館

問　広野町図書室　☎0240-27-3211　e-mail：hirono-library@abelia.ocn.ne.jp

英語であれこれ ⑦



ALT
Leonard
レナド

Seasonal foods

November in America is celebrated as the month of Thanksgiving. That is a harvest holiday where the Puritan pilgrims from England and the Native Americans came together to give thanks for the past year. The Puritans had trouble planting and growing crops, and so the Native Americans helped them, bringing the two cultures together to celebrate the shared harvest.

Nowadays we can get food from all over the planet, but as a celebration of the harvest, it is still fun to look at how the time of year effects the food that is available. Alaska is famous for the variety of wild berries that grow through the summer. Blueberries, salmonberries, strawberries, cranberries grow and can be picked from late July. But Alaska is really known for its wild game.

All sorts of animals call the state home, from moose, deer, reindeer, and caribou. Rabbits, squirrels, ptarmigan, ducks, and geese, are also seen. Seafood is also prominent along the coasts with salmon being the most famous export. Halibut and king crab also show up regularly in stores.

We didn't always have access to those kinds of foods during Thanksgiving. Turkey is the traditional entrée for Americans. Turkey stuffing, sweet potatoes, corn-on-the-cob, and pumpkin pie are also eaten. It is also a holiday where family comes together to celebrate. At college, we had potlucks where friends bring dishes to share.

But all this talk of food is really making me hungry, so I am going to have to stop writing and go find a shrine or chapel to give my thanks for this past year and all of the experiences it has brought.

Thank you and talk to you later.

旬の食べ物

アメリカでは、11月は「感謝祭(Thanksgiving)」の月として祝われます。感謝祭はイギリスから信仰の自由を求めて渡来した清教徒(キリスト教徒)と先住民がこの1年に感謝を捧げるために集まった収穫を祝う祭日です。清教徒は作物を植えたり育てたりすることに苦労していたので、先住民が彼らを助けてくれました。そして、それぞれの文化が収穫を共に祝ったのです。

今では、世界中のどこからでも食べ物を手に入れることができますが、収穫を祝う行事として、季節が手に入る食べ物にどのように影響するのかを見るのは、それでも楽しいものです。アラスカは、夏の間に育つ野生のベリーの豊富さで有名です。ブルーベリー、サーモンベリー、イチゴ、クランベリーなどが育ち、7月下旬から収穫することができます。しかし、アラスカが本当に有名なのは、野生動物のジビエです。

ヘラジカ、シカ、トナカイ、カリブーなど、さまざまな動物がアラスカを生息地としています。ウサギ、リス、ライチョウ、カモ、ガチョウなどにも会えます。また、沿岸部では海産物もとても豊富で、サーモンは最も有名な輸出品です。オヒョウ(巨大カレイ)やタラバガニも、店頭によく並びます。

私たちは、感謝祭の期間にいつもこうした食べ物を手に入れられたわけではありません。アメリカ人にとっては、七面鳥が伝統的なメイン料理です。七面鳥の詰め物料理、サツマイモ、トウモロコシ、パンプキンパイなども食べます。また、感謝祭は家族が集まってお祝いする日でもあります。大学にいた頃は、友達がそれぞれ料理を持ち寄って、みんなで食事をする「ポットラック」をしていました。

でも、ここまで食べ物の話をしていると、本当にお腹が空いてきました。だから、もう書くのをやめて、近くの神社か教会を探しに出かけて、この1年と、そこから得られたすべての経験に感謝を伝えようと思います。

ありがとうございました。それでは、また。

広野文芸欄

～季節を詠む　時流を読む～ 広野町神無月句会　猪狩行々子選

参道は子等の花道七五三　浅川　幸子
言葉減る母の肩抱く秋ともし　暁月
秋澄むや空へ空へと足場組む　郁子
おだやかに一日暮れて吾亦紅　遠藤　恵美子
灯火親し啄木の歌音読す　遠藤　健太郎
真葛原かつて田畑でありし地よ　令子
銀杏散る悠々通る寺の猫　塩史子
山間の村に案山子の消防士　郁子
田の隅にビオトープありとんぼ来る　塩史子
鈴虫のひげばかり見ゆ暗き夜　遠藤　健太郎
ハミングの「庭の千草」や秋深む　塩史子
秋草の花咲き急ぎ実艶増す　塩史子
仕舞風呂小窓に木の実落つる音　塩史子
大広間に集う親族秋彼岸　塩史子

会員募集のお知らせ

広野町俳句会では、会員を募集しています。俳句に興味のある方大歓迎です。俳句を通してみなさんと交流してみませんか。詳しくは、下の連絡先までお問い合わせください。

問 広野町俳句会　☎090-7063-1676